

とちぎちほうごうどうちようしゃ  
栃木地方合同庁舎

H30年度事業費：1.5億円

【栃木県】直轄

事業の概要

栃木税務署及び栃木公共職業安定所は、耐震性能が不足しており、経年による老朽が著しく、業務の多様化と業務量の増大によって狭隘化も進行しております。国民の安全・安心、来庁者の利便性等を確保するうえで支障が生じているため、新庁舎を整備するものです。

整備にあたっては、屋上緑化、太陽光発電、内装木質化、LED照明により環境負荷低減に資する整備を行います。

平成30年度予定

工事発注を行う予定です。

事業の効果

庁舎の耐震安全性が確保され、老朽及び狭あいが解消されると共に、分散している国の行政機関を集約立体化することにより、国公有財産の有効活用、国民の利便性向上をはかります。また、シビックコア地区の主要施設として地域の賑わいの創出と個性のある魅力的な都市空間を形成します。



【位置図】



【外観イメージ図】